

愛媛大学 総合型地域 スポーツクラブ会報 No.28



発行：2020年3月1日

愛媛大学総合型地域スポーツクラブ広報チーム編集

スポーツ・インテグリティーについて考える

2019年、ラグビー・ワールドカップが日本で開催され、人々の心を大きく揺さぶる大会となりました。ラグビーの各国代表は、他のスポーツとは異なり、国籍を問わずに選出されています。スポーツは、とかく「ナショナリズム」とともに語られがちですが、ラグビーの代表チームには、さまざま国籍の選手が混在しながら「ONE TEAM」となってワールドカップを戦い、私たちに大きなインパクトを残しました。

2020年、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界中からトップアスリートが集い、観戦する人、ボランティアとして支援する人など、多くの方がスポーツの祭典に関わり、スポーツの価値について、あらためて考えてみる機会にもなります。スポーツの多様な価値を継続していくためには、スポーツ・インテグリティーが確保されていることが不可欠です。インテグリティーとは「高潔さ・健全さ・品位」な

愛媛大学総合型地域スポーツクラブ理事長 田中雅人

どを意味し、インテグリティーを脅かすものとして、暴力、ハラスメント、ドーピング、人種差別などがあげられます。これらはスポーツの価値を否定し、スポーツの根幹にあるフェアプレイの精神を脅かすものです。

日本スポーツ協会は『フェアプレイで日本を元気に』というキャンペーンを行っています。そして、だれもができて、だれもが気持ちよくなる行動として『あくしゅ、あいさつ、ありがとう』を広めています。スポーツ・インテグリティーを確保する身近な取り組みとして、私たちのクラブやスポーツ教室でも、是非、広めていきたいと思えます。



スポーツ教室 ～各教室のリーダーに今年度の活動について聞きました～

キッズ・サッカー教室



今年度も総合型スポーツクラブに参加してくださり、ありがとうございました。キッズ・サッカー教室は今年から1～4年生の4クラス編成となりましたが、例年と変わらないくらいの子どもたちに参加していただき、楽しく活動することができました。1年間を通して子

もたちとサッカーをすることで、子どもの成長を肌で感じることができるとともに、私たちスタッフも成長することができました。個人的に来年度は大学生活最後の1年でキッズ・サッカー教室に携われるのも最後なので、より多くの子どもたちとサッカーを楽しみたいと思えます。 <3回生・島川健太郎>

と思います。低学年ではハンドリングなどの基本技術。高学年では、より試合を意識した練習を中心に行っています。楽しく、安全に着実にレベルアップしていただけるような活動をスタッフ一同協力して作り上げていきたいと思えます。今後ともよろしくお願ひします。

<3回生・下里崇太>

キッズ・バスケットボール教室

キッズ・バスケットボール教室はバスケットボールを「楽しむ」ことを目標に活動しています。年々参加希望者も増えています。スタッフの人数が少なく、体育館がそれほど大きくないので、安全面にはこれまで以上に注意して活動したい



バレーボール教室&学習塾



ちびっこバレーボール教室&学習塾は、今年度もたくさんの小学生に来てもらうことができました。対象学年に合わせた運動強度、プログラムのマンネリ化そういったニーズを子どもたちとスタッフ間のコミュニケーションの中で見つけ、改善策を見つけて取り組んできました。今後もこのように、小学生が満足できるようにスタッフ一丸となって頑張っていきます。また、小学生とスタッフのコミュニケーションを大切に、繋がりが強い教室をつくっていかうと考えています。

< 3回生・野村 亘 >

ビギナー・マラソン教室



ビギナー・マラソンは、月に1~2回、愛媛大学の山越グラウンドを拠点としながら様々な場所で会員の方々と一緒にランニングを行っています！ビギナー向けということもあり、タイムにこだわり過ぎず、一番のモットーにしているのが、「走ることを楽しむこと」です。何事も楽しくないと続きません。だからこそ走ることを楽しさを感じて頂き、その延長でスキルアップや自己記録更新という目標を掲げながら活動しています。イベントも多数あり、充実した活動を展開しています！

< 3回生・中村純一郎 >

成人スポーツ教室



今年度は前期11回、後期12回の計23回開催し、卓球・ソフトバレー・テニス・バドミントンの4種目で会員さんと一緒に楽しく活動することができました。またそれぞれ最終回に運動会を開催し、特に後期の運動会は「五輪前最後の冬合宿」と題して白熱した戦いが繰り広げられました。運動会後はビンゴ大会を行い最後まで楽しむ会員さんの笑顔がみられました。1月には新年会を開催し、良い交流の場となりました。これからも会員さんとコミュニケーションをとりつつさらに発展させられるようスタッフ一同頑張っていきます。

< 3回生・太田俊輔 >

アクティブ・ウォーキング教室



アクティブ・ウォーキング教室は土曜日の午前中を活動日時とし、会員数は約30人で、計13回実施しました。今年度は目的地にこだわり、鹿島では自然を満喫しながらハイキングをし、三津浜では昔ながらの景観を楽しみながら、ロゲイニングを行いました。教室を通じて、新たな松山の魅力の発見、会員さん同士の交流も深めることができました。会員さんから「毎回の教室が楽しみ」「土曜日に来るのが待ち遠しい」との嬉しいお言葉も頂きました。今後も会員さんのアクティブライフスタイル構築に貢献できるよう精進します。

< 3回生・村木千夏 >

フィットネス教室



フィットネス教室では、運動不足を感じている、より魅力的な身体を目指している成人を対象に、みんなで楽しく心地よい運動をすることを目標に活動しています。前・後期合計14回の教室で、リズム運動、ウォーキング、風船バレーなどの活動を実施しました。今年の活動では、初めて外に出て活動するなど、新しいことにも挑戦しつつ会員さんと学生で楽しく活動できました。また、前年度から行なっている”筋コンディショニング”でのテニスボールを使ったメニューも引き続き行い、会員さんにチラシを配り、教室だけでなく家でもストレッチができるような配慮もしました。来年度もアットホームな雰囲気活動できたらと思います！ < 3回生・山浦 希 >

ダンス教室ゼロポイント



ダンス教室ゼロポイントは、コミュニケーションワーク、ストレッチ、ダンスなどを約2時間かけて楽しく行う教室です。この教室ではペアストレッチやグループでのダンスを通してスタッフと会員さんはもちろん、会員さん同士でもコミュニケーションをとる機会が多いところが魅力です。また、お子様がいる方でも安心して参加いただけます。昨年度に引き続き今年度も約30名の会員さんに参加いただきました。ありがとうございます。来年度もダンスやストレッチを通してリフレッシュでき、会員さんの皆様と楽しく笑顔あふれる教室を目指していきます。

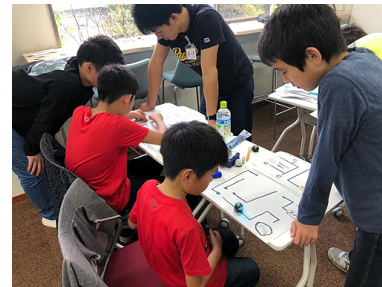
< 3回生・高智優菜 >

スポーツ&プログラミング教室

スポーツ&プログラミング教室は今年で2年目を迎え、15回教室を行いました。去年から継続して教室に来てくれた子どもにさらにレベルアップした内容を提供できるよう、学生スタッフのレベルアップもできたと思います。教室発足当

初からの課題であるプログラミング教育とスポーツを組み合わせることは今も難しいですが、入念な企画とミーティングで小学生に楽しんでもらえる内容を作ろうとベストを尽くせました。来年からも、新たな教室の価値・可能性を探りながらスタッフ一同邁進していきます。

<3回生・越智貴太郎>



イベント報告 『クラブ会員交流イベント』

今回、11月30日（土）に愛媛大学総合型地域スポーツクラブに参加している方とその家族を対象に行った交流会は、キッズ・サッカー教室やちびっこバレー教室などから子ども46名、大人18名の計64名が参加してくださいました！ 大玉転がしや台風の目など計5種目を行いました。普段関わることのないお子さんばかりではじめはぎこちない雰囲気でしたが、アイスブレイキングからだんだん競技を行っていくうちにコミュニケーションが取れ、力を合わせて競技に取り組む姿が見受けられました。今年度のイベントは雨で中止になった昨年のリベンジという形で開催させていただいたところ、「来年もやってほしい」との声を多数いただきました。その期待に応えるべく、今回出た反省を活かし来年度も開催したいと考えております。ご参加よろしくお祈いします！ <3回生・小松沙吏>



イベント報告 『しおみ交流イベント』

今回のしおみ交流イベントを経て、私は計画性について学んだ。私たちとしては、しっかり準備できたと思っていてもどこか穴があって完璧にすることはできていない。そんな中で私が思ったのは、何事も完璧だと思ったことでも完璧などなくて、その時々起こる様々なことに対応する力が大切だと感じた。子どもたちがどんな行動をとるか、危険ではないかなど考えても大抵の子どもはその予想を遥かに超えた行動をとる。計画する、予測する、ということはどんなことが起きても慌てることなく臨機応変に対応できるようにしておくことだと感じた。来年は、私たちが感じた難しい点を伝え、さらに良いものになるよう取り組んでいきたいと考えている。 <2回生・印藤翔太>



特別寄稿 『成人の日』を終えて

先日成人式があり、僕も無事大人の仲間入りをすることができました。僕の地元は広島県福山市で、福山市では、中学校単位で集まるのではなく、福山市全体の成人がひとつの場所に集まるということで、約5,000人の人が集まりました。松山市の成人式などでは、中学校単位で集まると聞いていて、地域によって違うんだなあと思いました。福山市の成人式では、地元産デニムで作ったバッグが新成人に送られ、このデニムを使った贈答品は、昨年につき2年連続らしく、好評だったらしいです。友達の話によると、ディズニーのチケットや、AirPodsなども抽選で貰える地域があったらしく、とても羨ましいなと思いました。

同窓会などもあり、中学校の先生や、友達、高校の友達など、久しぶりにたくさんの人に会うことができました。みんなそれぞれの場所で学生や、仕事などをがんばっていると聞き、刺激をもらったので、自分も3回生から就職に向けて頑張る元気をもらったかなと思っています。これからも、小学校、中学校、高校の友達を大事にし、さらに出会えた大学の友達と切磋琢磨しながら、大学生活頑張っていきたいです！

<2回生・広報チーム・田中優太>



【編集後記】

今回の会報の編集を担当させていただきました、広報チーム2回生の（上右から）小川、近藤、渡邊、白井、大西、（下右から）宇田賀、藤井、松下、田中です。今回の挨拶は、教育学部の田中先生にさせていただきました。会報の内容といたしましては、各スポーツ教室の本年度の振り返り、来年度への目標、活動風景などを掲載しています。また、本年度のイベントとして行われた、会員交流会やしおみイベントの活動内容や活動風景、来年度へ向けての目標や取り組みも掲載しております。今年度も会員の皆様をはじめ、多くの関係者の方々の支えがあり、各スポーツ教室、イベントを無事に終えることができました。我々スタッフ一同、心よりお礼申し上げます。来年度も今年以上に良い運営が出来るよう、スタッフ一丸となって取り組んでいきたいと思えます。随時、各教室、イベントの情報など更新していきますので、是非ご覧下さい。来年度も愛媛大学総合型地域スポーツクラブよろしくお祈いします。

<広報チーム2回生スタッフ一同>

